

令和3年度第1回浜松市美術館協議会会議録

1 開催日時 令和3年8月19日(金) 午後2時から午後2時45分

2 開催場所 浜松市美術館 2階講座室

3 出席状況

(出席委員 6人)

委員 山口 剛 委員 田中 裕二 委員 青木 明子

委員 内田 いず美 委員 磯部 啓次 委員 伊藤 玲子

(欠席委員 2人)

(出席者の職氏名)

浜松市美術館長 飯室 仁志 浜松市美術館長補佐 高山 和也

秋野不矩美術館長 小木 知靖 主幹 石田 博基

4 傍聴者 0人

5 議事内容 審議事項

(1) 会長の選出について

(2) 会長職務代理者の指名について

(3) 令和2年度浜松市美術館事業報告について

(4) 令和2年度浜松市秋野不矩美術館事業報告について

(5) 内部評価について

6 会議録作成者 美術館美術振興グループ 石田博基

7 記録の方法 発言者の要点記録
録音有

8 会議録

- 1 開会 (高山館長補佐)
- 2 浜松市美術館協議会委員委嘱書・任命書交付
- 3 浜松市市民部文化振興担当部長あいさつ (不在)
- 4 浜松市美術館長あいさつ (飯室館長)
- 5 美術館協議会新委員自己紹介
- 6 美術館職員紹介
- 7 議題
 - (1) 会長の選出について
(内田委員が会長に選出され、委員全員と本人の同意を得る。)
 - (2) 会長職務代理者の指名について
(内田会長から鶴田委員を指名)
 - (3) 令和2年度浜松市美術館事業報告について
 - (4) 令和2年度浜松市秋野不矩美術館事業報告について
(事務局 飯室館長から資料に基づき説明)
 - (5) 内部評価について
(事務局 石田主幹から外部評価の提出について説明)

(質疑)

○指定管理について

委員：秋野不矩美術館の指定管理の話があったが、指定管理後は文化振興課の管理になるのか、それとも浜松市美術館の管理になるのか。

事務局：基本的には浜松市美術館が管理することになり、今よりもっと結びつきを強くして展覧会の企画作りなども深く関わっていくことになる。

○内部評価について

委員：内部評価の各展覧会の達成率とはどのようなものか。

事務局：単純にそれぞれの展覧会の観覧者数を目標の観覧者数で割り返したもの。ただ、この観覧者数による達成率だけでは評価できないので、他の資料を併せて評価いただきたい。

委員：評価には展覧会毎のチケット収入や物販収入なども大切な要素となってくると思うが、これらの収入の数字はないのか。あるとよいのだが。

事務局：前年度の決算の数字は市の決算委員会が済んでいないこともあり、正式にはまだ出せない。

委員：目標値の数字はどのように決めるのか。

事務局：過去の同種・同程度の展覧会の実績から目標値を決めている。

委員：年間の観覧者数の目標値があるのか。

事務局：年間の全体の目標値があるのではなく、展覧会毎に目標値を定めているため、年度によって観覧者数が変わってくる。

委員：見ていない展覧会もあるため、資料だけ見てもなかなか外部評価として評価しにくい。例えば今年度の評価は年度末に提出とかにしてみたらよいの

ではないか。

事務局：今年度の展覧会については、来年度に提出してもらうことになる。今回、委員全員が入替となってしまったこともあり、前年度の事を分かっている人が誰もいなくなってしまった。今後、委員の入れ替え方法については考えていかなければならない。

委員：職場に展覧会情報が入ってくるので、興味を持って何回か足を運んだことがあるが、家が天竜区ということもあり、なかなかこちらの美術館に足を運ぶことができない。

委員：以前の職場では仕事の関係で何回か美術館に足を運んだことがあるが、仕事から離れると足が遠のいてしまう。資料だけ見てもなかなか評価をしにくいため、前任の協議会の委員からも評価をいただいた方がより有効ではないか。

事務局：前任の委員からも評価をいただけないか確認する。

8 閉会 (高山館長補佐)